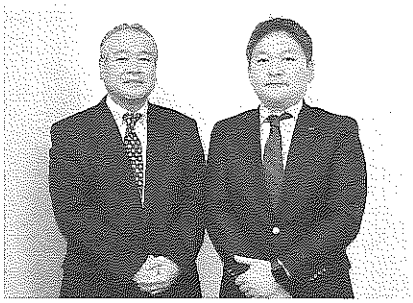
渡辺パイプら4社と販売店契約

三菱商事建材

管材ルート大手が木造躯体事業に参入

三菱商事建材（東京都、浴宏社長）は28日、ウッドステーション（千葉市、塩地博文社長）の大型パネル事業の販売店契約を渡辺パイプ（東京都、渡辺元社長）、野原住環境（同、入澤明彦社長）、紅中（大阪市、中村晃輔社長）、グラウンド・ワークス（静岡県袋井市、山下英俊社長）の4社と行ったことを明らかにした。



木下三菱商事建材取締役（左）と渡辺渡辺パイプ常務

渡辺パイプは管材ルートの大手で、グループの売上高は2018年3月期で2722億円。工務店・ビルダー向けの直需ルートを強化しており、設備、内装建材の扱いも増やしていた。渡辺圭祐渡辺パイプ常務は「合板、断熱材、サッシなどを単品で扱うより大型パネルを仕組みとして提案することで1棟当たりの販売単価を引き上げ、職人不足で困っている住宅会社に提供していきたい」と話している。

三菱商事建材は、昨年設立されたウッドステーションの大型パネル事業に出資し、総販売代理店を務めている。ウッドステーションは三菱商事建材のほか、YKK AP、テクノエファンドシー、パナソニックアーキスケルトンデザインの出資で昨年4月に設立された。現在、大型パネル生産を委託するパートナー会の設立に向けて準備を進めており、19年度は1000棟の生産を計画している。

大型パネルは、職人不足で悩む住宅会社の施工体制強化につながる。40坪くらいの住宅の場合、土台敷から躯体、雨仕舞、施錠までを、朝から施工を始めて午後3時くらいには施工できることで、大型パネル事業に関心が高まっている。

三菱商事建材では、販売店契約で優先的生産枠を確保し、販売店は取引先工務店やビルダーなどへ大型パネルの採用を働き掛けていく。

大型パネルとして躯体を1セットで提供できるため、渡辺パイプや野原住環境などのように木建ルートでなくても木造住宅の躯体供給にかかわることができ、従来の取り扱い商材である内装建材、住設なども含めたトータル販売が可能になる。

紅中はパネル製作やビルダー直需が強く、さらに地盤調査・改良事業、工務店支援などを行うグラウンド・ワークスも加わった。

渡辺パイプは大型パネル事業への取り組みに当たり、19年度中に工程管理センターと積算センター、大型パネルを専門にした営業部隊も新設する計画。渡辺常務は「同質化競争で悩んでいる工務店・ビルダーに提案していきたい。当社は旭川から沖縄まで454拠点があり、内装・住器ではメーカーを問わず、提案と工程まで出せるので、住宅会社にも使いやすいサービスが提供できる」と話している。

木下浩一三菱商事建材取締役常務執行役員木材建材本部長は「我々と価値観を共有できる販売店と組んで、一番、住宅会社のためになる形で大型パネルを提供していきたい」と話している。

日刊木材新聞

発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
編集・営業 ☎03・3820・3500
FAX03・3820・3519
総務・販売 ☎03・3820・3511
FAX03・3820・3518
https://jfpj.jp/
eメール info@n-mokuzai.com
購読料 1カ月 6,200円
©日刊木材新聞社 2019
本紙の無断複製（コピー・PDF）配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

木と共に 新たな時代へ
木材建材ウイクリー
Japan Lumber Reports
電子版

日刊木材新聞社 支社局・駐在所
大阪支社 ☎06-6534-4300 Fax 06-6534-4331
中部支社 ☎052-251-2025 Fax 052-241-1160
中国支社 ☎082-231-2285 Fax 082-293-9788
九州支局 ☎096-352-1856 Fax 096-322-6005
東北支局 ☎022-239-4430 Fax 022-231-3474
秋田駐在所 ☎080-2831-8232 Fax 018-829-0087
前橋駐在所 ☎0270-65-1410 Fax 0270-65-1465

主な記事

▽2面 新春インタビュー 岩測浩俊氏
▽3面 欧州材商況 集成平角は採算回復へ
▽4面 NZ・チリ材商況 輸出梱包需要が減速
▽5面 チップ商況（西日本） 雪少なく出材順調
▽6面 会社特集 永大産業 最新のインテリアスタイル提案で、勝ち残るビジネスモデル
▽7面 菅生銘木市場 初市で檜建具が完売／連載 NZ ネルソンの山並み 住友林業の持続的林産事業② ネルソンパイン・LVL